

和泉葛城山の植物（2010年調査）

上久保 文貴（自然遊学館わくわくクラブ）

湯浅 幸子・岩崎 拓（貝塚市立自然遊学館）

貝塚市内の植物相を明らかにし、和泉葛城山登山や東手川ハイキングなどの自然遊学館主催行事の資料作成のために、2009年に和泉葛城山周辺で植物調査が行われ、112科422種の植物が確認された（上久保ほか、2011）。その内訳は、登山道Bコースが83科213種、登山道Aコースが93科200種、山頂付近が69科144種であり、東手川が76科192種であった。今回は、昨年の結果を補足するために2010年5月13日に3名で貝塚市蕎原ほの字の里から登山道Bコースを上り山頂の葛城神社石段下を経て登山道Aコースを下りるルート歩き（図1）、花が咲いているなどして目立つ種や、2009年の調査で記録できなかった種を、道順に記録した。

以下、出現順に植物名を記した。（実）と（花）はそれぞれ、実がなっていたこと、および花が咲いていたことを示している。（帰）は帰化植物のことである。また、（やや希）や（希）の区分は、「大阪府植物目録」（桑島、1990）に従った。（準絶滅危惧）と（要注目）は、「大阪府レッドデータブック」（大阪府、2000）による。

ほの字の里下（標高200m）

～登山道Bコース（標高250m）

カニツリグサ、キケマン、ホトトギス sp.、ウマノアシガタ、カキドオシ、ノゲシ、シヤガ、ヤブニンジン（実）、ノアザミ、ハルジオン、タンポポ、キツネノボタン、ユキノシタ、ヒメオドリコソウ（帰）、ニガナ、レンゲ、スイバ、ツクバネウツギ、オオアリドウシ

登山道Bコース（標高250m～300m）

オオバナニガナ、ノアザミ、ウマノアシガタ、カニツリグサ、ベニシダ、キランソウ、トボシガラ、ナガバモミジイチゴ、植林（スギ、ヒノキ）、ヒサカキ、コナラ、アラカシ、クヌギ、ミヤコザサ（やや希）、コシダ、ウラジロ、ゼンマイ、サカキ、ホオノキ（やや希）、アオキ、カナメモチ、マルバウツギ（花）、オオアリドウシ（やや希）、ネズミ

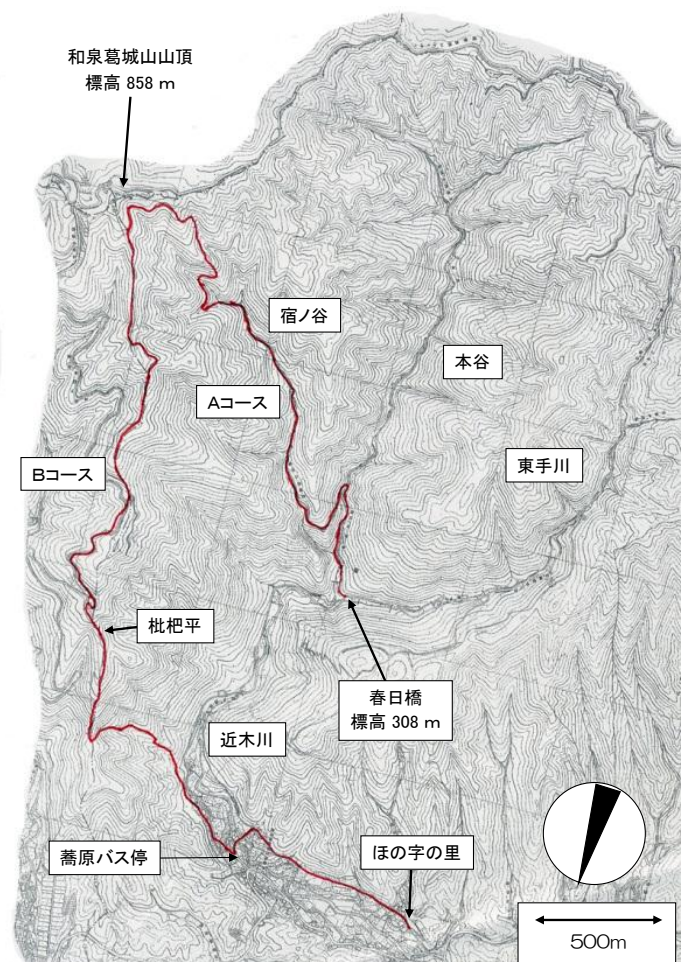


図1. 和泉葛城山植物調査ルート

モチ、シイ、タラヨウ（大阪府南部には多いが北部では希）、コアカソ、シャガ、マメヅタ、ミョウガ、ヒメヒオウギズイセン（帰）、フモトシダ、オオバノイノモトソウ、コ克蘭（やや希）、ヤマウルシ、アベマキ、アカシデ（やや希）、ツバキ、イヌビワ、ベニシダ、シラカシ

登山道 B コース（標高 300m～350m）

コジイ（直径 50cm 余の大きな樹が多い）、シラカシ（直径 45cm）、ヤマモモ（大木）、イチヤクソウ（やや希）、コックバネウツギ、ヤブツバキ、シイ、リョウブ、タカノツメ、カクミノスノキ、ガンピ（やや希）、アカマツ、シシガシラ、ベニシダ、イノデ、シラキ、コバンノキ（花）（やや希）、ドクダミ、ミズヒキ、マムシグサ、ホオノキ（やや希）、コアカソ、アオキ、ニワトコ、マルバウツギ、オオバノイノモトソウ、ヤブソテツ、ミヤコザサ（やや希）、ハナイカダ、ネジキ

登山道 B コース（標高 350m～400m）

ダンコウバイ（やや希）、マダケ、コショウノキ（実）（希・準絶滅危惧）、クマワラビ、ツリバナ、カゴノキ（やや希）（周囲マダケ多数）、モチツツジ、コバノガマズミ、ネジキ、ヤマウルシ

登山道 B コース（標高 400m～450m）

ウバメガシ（林が続く）

登山道 B コース（標高 450m・合流地点～標高 510m）

キブシ、ネムノキ、ボタンヅル、ミヤマシキミ（ツルシキミ）（やや希）、スイカズラ、オトコブドウ（やや希）、ヤブムラサキ、コショウノキ（希・準絶滅危惧）、コバノガマズミ、チゴユリ、アカマツ、ムラサキシキブ、ヤマウルシ、リョウブ、タカノツメ、ミヤマシキミ（ツルシキミ）（やや希）、ヒサカキ、マルバウツギ、クマワラビ

登山道 B コース（標高 510m～550m）

アカマツ、ミヤコザサ（やや希）、ミヤマシキミ（ツルシキミ）（やや希）、ウリハダカエデ（やや希）、ムロウマムシグサ（やや希）、ショウジョウバカマ、イヌガンソク、フモトシダ

登山道 B コース（標高 550m～標高 650m・みどりの百選看板標高）

ヤマナラシ、ナガバタチツボスミレ、イワガラミ（やや希）、サルナシ（希）、ガンピ（やや希）、クマノミズキ、シシガシラ、ヒカゲノカズラ

登山道 B コース（標高 650m・みどりの百選看板～標高 800m・葛城神社石段下）

コバノミツバツツジ、ノリウツギ、アカシデ（やや希）、アオダモ、リョウブ、キブシ、ウラジロノキ、エゴノキ、ヤマツツジ、カマツカ、トチノキ、タムシバ（やや希）、ソヨゴ、ウラジロ、マムシグサ、ムロウマムシグサ（やや希）、アオバスケ、ナベワリ（希）、ミヤマナルコユリ、チゴユ

リ、ミヤコザサ (やや希)、ミヤマシキミ (ツルシキミ) (やや希)、ウリハダカエデ (やや希)

葛城神社石段下付近 (標高約 800m 付近)

アカガシ (やや希)、ツリバナ、ブナ (希)、コハウチワカエデ (希)

登山道Aコース (標高 800m～標高 600m・白糸の滝)

テイショウソウ (希)、スノキ、ヤマネコノメソウ、ニリンソウ (やや希)、ユキザサ (花) (希・要注目)、タチネコノメソウ (希)、モミジガサ (やや希)、ダイコンソウ、ハシリドコロ (希・要注目)、チドリノキ (希)、ミヤマハハソ (希)、イタヤカエデ (やや希)、メギ (希・準絶滅危惧)、ヤマアジサイ、マムシグサ、ヤマザクラ、ウスゲクロモジ (希)、カンアオイ (希・要注目)、トチバニンジン (やや希)、イノデ、ヤマルリソウ、ウリノキ (やや希)、ミカエリソウ (やや希)、ハクモウイノデ (やや希)、ミヤマウコギ (希・要注目)、イヌザクラ (希)、ニリンソウ (やや希)

登山道Aコース (標高 600m・白糸の滝～標高 375m・宿ノ谷入口の橋)

タニギキョウ (やや希)、ニリンソウ (やや希)、イタヤカエデ (やや希)、マムシグサ、ハクモウイノデ (やや希)、イワタバコ (やや希)、ミカエリソウ (やや希)、ヤマアジサイ、ツタウルシ (やや希)、オオバアサガラ (希)、アスナロ (植栽)、アブラチャン (やや希)、ツルカノコソウ (やや希)、ヒメレンゲ (やや希)、ケケンポナシ、ツクバネウツギ、モチツツジ

本谷 (標高 375m・宿ノ谷入口の橋～標高 308m・春日橋)

ウワミズザクラ (やや希)、イワタバコ (やや希)、タラヨウ (南部に多いが北部希)、ウラジロウツギ (やや希)、ウラジロマタタビ (希)、ウリノキ (やや希)、オオハナワラビ (やや希)

春日橋付近 (標高 308m)

ウツギ (花)、オオバナニガナ

最後に、主な植物の写真を付図 1 に、以上の植物の科ごとのまとめを付表 1 に示した。

引用文献

上久保文貴・湯浅幸子・岩崎 拓 (2011) 和泉葛城山植物調査 (2009 年). 貝塚の自然第 13 号:59-87.
大阪府 (2000) 「大阪府における保護上重要な野生生物—大阪府レッドデータブック—」. 442pp.
桑島正二 (1990) 「大阪府植物目録」. 197pp.、近畿植物同好会.

付図1. 和泉葛城山の主な植物 (2010年5月13日)



オオアリドウシ
あかね科
登山道Bコース



コバンノキ
とうだいぐさ科
登山道Bコース



ハナイカダ
みずき科
登山道Bコース



コショウノキ
じんちょうげ科
登山道Bコース



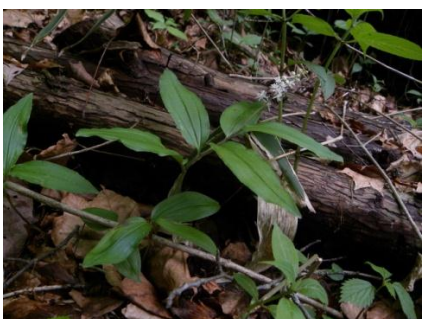
チゴユリ
ゆり科
登山道Bコース



ナベワリ
びやくぶ科
登山道Bコース



ニリンソウ
きんぼうげ科
登山道Bコース



ユキザサ
ゆり科
登山道Aコース



ハシリドコロ
なす科
登山道Aコース



イズミカンアオイ
うまのすずくさ科
登山道Aコース



ミヤマウコギ
うこぎ科
登山道Aコース



ヒメレンゲ
べんけいそう科
登山道Aコース

付表1-1. 和泉葛城山で確認された植物のリスト(1)

2010年5月13日 登山道Bコース～山頂神社前石段下～登山道Aコース～春日橋

科	種
きく科	オオバナニガナ、ノアザミ、テイショウソウ、モミジガサ
ききょう科	タニギキョウ
おみなえし科	ツルカノコソウ
すいかずら科	コツクバネウツギ、ニフトコ、コバノガマズミ、スイカズラ、ツクバネウツギ
いわたばこ科	イワタバコ
なす科	ハシリドコロ
しそ科	キランソウ、ミカエリソウ
くまつづら科	ヤブムラサキ
むらさき科	ヤマルリソウ
あかね科	オオアリドウシ
もくせい科	ネズミモチ
えごのき科	エゴノキ、オオバアサガラ
つつじ科	カクミノスノキ、ネジキ、モチツツジ、コバノミツバツツジ、ヤマツツジ、スノキ
いちやくそう科	イチヤクソウ
りょうぶ科	リョウブ
うこぎ科	タカノツメ、トチバニンジン、ミヤマウコギ
みずき科	アオキ、ハナイカダ、クマノミズキ
うりのき科	ウリノキ
きぶし科	キブシ
すみれ科	ナガバタチツボスミレ
じんちょうげ科	ガンピ、コショウノキ
ぶどう科	オトコブドウ
くろうめもどき科	ケケンポナシ
にしきぎ科	ツリバナ
もちのき科	タラヨウ、ソヨゴ
あわぶき科	ミヤマハハソ
とちのき科	トチノキ
かえで科	ウリハダカエデ、コハウチワカエデ、チドリノキ、イタヤカエデ
うるし科	ヤマウルシ、ツタウルシ
みかん科	ミヤマシキミ
とうだいぐさ科	シラキ、コバンノキ
まめ科	ネムノキ
ばら科	ナガバモミジイチゴ、カナメモチ、ウラジロノキ、カマツカ、ダイコンソウ、ヤマザクラ、イヌザクラ、ウワミズザクラ
ゆきのした科	マルバウツギ、イワガラミ、ノリウツギ、ヤマネコノメソウ、タチネコノメソウ、ヤマアジサイ、ウラジロウツギ
べんけいそう科	ヒメレンゲ
つばき科	ヒサカキ、サカキ、ツバキ、ヤブツバキ
またたび科	サルナシ、ウラジロマタタビ
うまのすずくさ科	カンアオイ
どくだみ科	ドクダミ
めぎ科	メギ
きんぼうげ科	ウマノアシガタ、ボタンヅル、ニリンソウ
くすのき科	ダンコウバイ、カゴノキ、ウスゲクロモジ、アブラチャン
もくれん科	ホオノキ、タムシバ
たで科	ミズヒキ
いらくさ科	コアカソ

付表1-2. 和泉葛城山で確認された植物のリスト(2)

2010年5月13日 登山道Bコース～山頂神社前石段下～登山道Aコース～春日橋

科	種
ぶな科	コナラ、アラカシ、クヌギ、コジイ、アベマキ、シラカシ、ウバメガシ、アカガシ、ブナ
かばのき科	アカシデ
やなぎ科	ヤマナラシ
やまもも科	ヤマモモ
らん科	コ克蘭
しょうが科	ミョウガ
あやめ科	シャガ、ヒメヒオウギズイセン
ゆり科	チゴユリ、ショウジョウバカマ、ミヤマナルコユリ、ユキザサ
びやくぶ科	ナベワリ
さといも科	マムシグサ、ムロウマムシグサ
かやつりぐさ科	アオバスケ
いね科	カニツリグサ、トボシガラ、ミヤコザサ、マダケ
ひのき科	アスナロ(植栽)
まつ科	アカマツ
ひかげのかずら科	ヒカゲノカズラ
はなやすり科	オオハナワラビ
ぜんまい科	ゼンマイ
うらじろ科	コシダ、ウラジロ
こばのいしかぐま科	フモトシダ
ししがしら科	シシガシラ
おしだ科	ベニシダ、イノデ、ヤブソテツ、クマワラビ
いわでんだ科	イヌガンソク、ハクモウイノデ
うらぼし科	マメツタ

シダ類以外は、「大阪府植物目録」(近畿植物同好会)の分類に従った。

シダ類は、「日本の野生植物シダ」(平凡社)に従った。

本表には、ほの字の里下から登山道Bコース入口までの記録は含めていない。